

鎌倉市 教育振興基本計画(1/2)

～“炭火”実現に向けた鎌倉市の取組～

炭火のように誰もが学びの火を灯し続けられる鎌倉を目指して、「学習者中心の学び」を実現するため、
鎌倉市はこの教育振興基本計画に基づき教育政策を推進します

① ワクワクして未来を創る学びを生み出す

A

新たな時代に対応した学びの実現

- あ スクールコラボファンドの推進
- い 社会の現代的課題を捉えた学びへの対応
(国際理解、環境教育、防災教育、水泳など)



B

デジタル技術による学びの転換

- あ 学びのDXの更なる推進
(cellularモデルの一人一台端末整備と活用 等)
- い 校務DXの実行
(次世代型校務支援システムの導入、汎用型クラウドツールの活用、生成AIの利活用 等)



C

“学習者中心の学び”への挑戦支援

- あ 学校運営への伴走支援
- い 学習者中心の学級経営・授業の実現
- う 学習者中心の学びを進める研究研修充実



② 地域の宝物を活かし、生涯かけて学ぶ機会をつくる

A

地域と学校の連携推進

- あ コミュニティ・スクールの推進
- い 地域学校協働活動の推進
- う 地域内の各機関・団体との連携・協働



B

生涯学習・体験学習の機会充実

- あ 生涯にわたって学ぶ機会の開発・展開
- い 放課後のスポーツ・文化体験機会の確保
- う 食育推進に向けた学校給食の着実な実施



C

歴史・文化の保存・継承・活用

- あ 文化財の保存・継承・活用
- い 文化財の調査・研究体制の整備
- う 伝統・文化的な学習機会の充実



③ 多様性を尊重した学びで共生社会を共創する

A こどもたちの 学びの多様化 推進

- あ 由比ガ浜中学校の運営及び知見の展開
- い 校内フリースペースの全校整備
- う 通級指導教室の整備・充実
- え かまくらULTLAプログラムの推進
- お 教育支援教室“ひだまり”の充実



B インクルーシブ 教育の実現

- あ インクルーシブ教育の取組充実
- い インクルーシブ教育実現のための体制整備
(看護師や手話通訳者、日本語指導、デジタル機器 等)
- う 人権と多様性を認め合う教育の推進
(人権教育の充実、いじめの防止・早期発見・対応 等)



C 子育て・子育て の環境整備

- あ 放課後における学びへの支援充実
- い 就学援助制度の着実な実施
- う 保護者・こどもの相談支援体制の充実
- え 幼・保・こ・小の有機的な連携



④ 学習者中心の学びを支える環境を整備する

A 学校の指導 ・運営体制の 充実

- あ 学校における働き方改革の推進
- い 市費負担教員の任用
- う 教育機関を支え、助け、励ます教育委員会の体制充実



B 安心安全で 豊かな学校教育 環境の整備

- あ 学校整備計画に基づく整備推進
- い 学校トイレの老朽化・洋式化対策
- う 体育館冷暖房設備の設置推進
- え 学校図書館の充実
- お 学校給食の着実な実施と保護者負担軽減
- か 学校における什器・設備等の充実
- き 学校における防犯・防災体制の充実



C 地域における 生涯学習基盤の 整備

- あ 生涯学習センター等の学習環境の充実
- い 博物館の運営・整備充実・機能強化
- う 図書館サービスの維持・向上
- え こどもの読書環境の整備



本計画の期間は、「第三期教育大綱」と連動(2025~2029年度)。

教育委員会の取組状況は本計画に基づいて評価し、鎌倉市教育政策の更なる改善を図り続ける。